

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 7 月 7 日

評価対象事業	都調 - 01 都市調整運営事務						☐ 法定受託事務	
所管課	都市調整部 都市調整課				評価者	都市調整課長 野中 宗範		
一般	会計	款	45	項	5	目	10	
総合計画上の位置付け	分野名	市街地整備			施策の方針名			市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	市民等	意図	計画的な土地利用によるまちづくりの推進のため。
効果	災害に強く、市民の福祉を高め、かつ環境保全に配慮した安全で快適なまちづくりの実現を図る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に基づく手続き事務 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書の締結	鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に基づく手続き事務 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書の締結	鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に基づく手続き事務 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書の締結
予算額（千円）	111	174	
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	111	174	0
当初人員配置数	10.0	9.0	0.0
人件費（千円）	56,746	50,074	0
事業実績	鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に基づく手続き事務 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書の締結		
決算額（千円）	61		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	61	0	0
人員配置実績数	10.0	0.0	0.0
人件費（千円）	55,222	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名					（上段実績、下段経費（千円））		
活1	実績につながる活動							

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☐ 市	☐ 国・県	☒ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☒ 概ね出ている	☐ 出していない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性 ⇒	評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
方向性	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

課題への対応		結果	具体的な内容	
今後の取組方針（見直し方針）	前年度の新たな課題への対応結果	前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題	新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新たに認識された課題はなかったため検討なし		
	総評	開発事業にかかる本市独自の公開手続きや土地利用の基準等を定めた「鎌倉市開発事業における手続き及び基準等に関する条例」を適正に運用することで、まちづくりにおける目標とすべき姿の実現を推進することができていると考える。令和7年度は条例改正（令和8年4月施行）を行ったため、今後益々同条例の適正運用に努めていく。 なお、開発事業者の申請に対する処理が主な業務であるため、定量的な指標による事業評価は馴染まない。		上位施策への寄与度 A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	総評でも述べたとおり、本市独自条例の運用であり、定量的な指標による事業評価も馴染まないため、他市との比較は適切ではない。
----------------------	--